

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>
21・5・24(月)
南NEWS no 25

5・6年生愛宕練習試合

2021-5-23(日) 会場:文化大グラウンド

〇めあて
5つ観て判断からのコーチング/パス&ムーブ
/ぶつけない/ サイドチェンジ/サポート

愛宕さんと15分6本の練習試合を行いました。

①△南八王子 0-0 愛宕
右SB マサムネ君が上がった後のスペースが使われたときに絞っていた左SB カイリ君がよくカバーして相手を送らせるナイスディフェンス。

②×南八王子 0-3 愛宕
ヒロト君がCB。キック力がありコーチングができ、話をしっかり聞ける選手なのでだんだん慣れるはず。がんばりましょう。



③×南八王子 0-1 愛宕
FW ユヅキ君、CH サモン君、CB アサキ君。ユヅキ君が相手のオフensiveサイドで上手く体を使ってボールキープ。サモン君からのスルーパスからのシュートもありました。右SH カツヤ君が相手ペナでボールを奪い、キープして落としたボールを右SB カイリ君がミドルも良い形でした。GK ダイスケ君がダイビングで弾き出すナイスセーブで2点助かりました。CK からの失点は残念。

④×南八王子 0-1 愛宕
ゴールキックを相手にプレゼントしてミドルで失点。

⑤△南八王子 0-0 愛宕
延期になっている春季カップを想定した6年生+ショウタ君、コウスケ君のチーム。左SH のハルト君が相手のサイドチェンジのパスをインターセプト。同一視できる守備の三角形のポジションをとっていたこと、守備の優先順位を実行したナイスプレーでした。

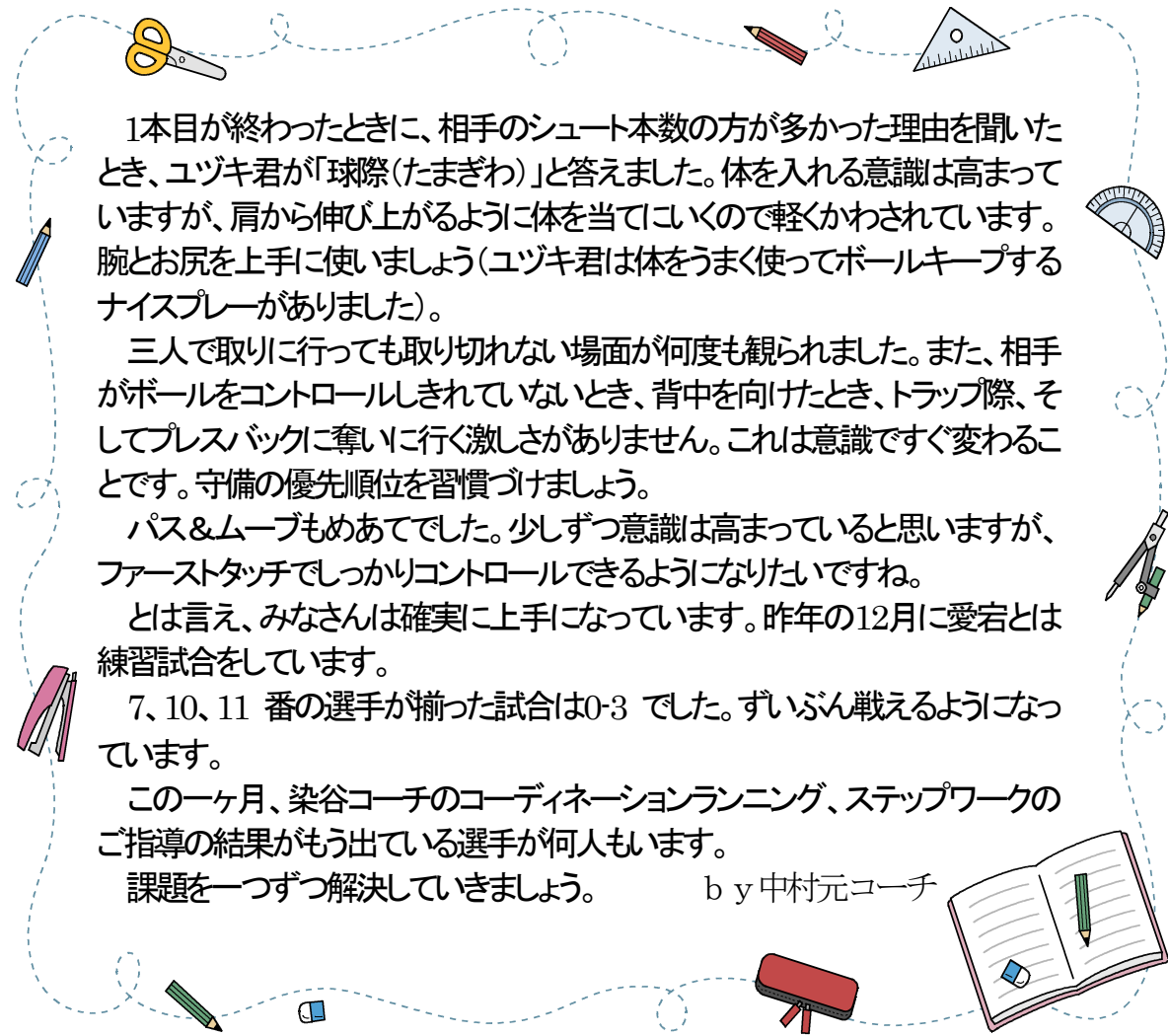
⑥△南八王子 0-0 愛宕
5年生チーム。一学年上の相手にもピッチの中から声が聞こえてくる元気な戦いぶりでした。

★ 試合を振り返って
本日は得点ゼロ。あまり戦う雰囲気がないまま試合に入ってしまった、みんなの本来の力が発揮されているとは感じられませんでした。先週の葉山春季サッカー大会のような気持ちの入り方であれば得点もできたかも知れません。

5つ観て判断がめあてになっていましたが、どれだけできたでしょうか？ 逆サイドで相手がボールを持っているときに、マークしなければならない相手選手を観ましょう。そして味方が奪ったら、ボール近くの味方がどうするのか観て、例えばボールをパスで下げたなら、自分が受けられるスペースを観ましょう。



愛宕戦 バイタルエリアでの攻防



1本目が終わったときに、相手のシュート本数の方が多かった理由を聞いたとき、ユヅキ君が「球際(たまぎわ)」と答えました。体を入れる意識は高まっていますが、肩から伸び上がるように体を当てこいので軽くかわされています。腕とお尻を上手に使いましょう(ユヅキ君は体をうまく使ってボールキープするナイスプレーがありました)。

三人で取りに行っても取り切れない場面が何度も観られました。また、相手がボールをコントロールしきれないとき、背中を向けたとき、トラップ際、そしてプレスバックに奪いに行く激しさがありません。これは意識ですぐ変わることです。守備の優先順位を習慣づけましょう。

パス&ムーブもめあてでした。少しずつ意識は高まっていると思いますが、ファーストタッチでしっかりコントロールできるようになりたいですね。

とは言え、みなさんは確実に上手になっています。昨年の12月に愛宕とは練習試合をしています。

7、10、11番の選手が揃った試合は0-3でした。ずいぶん戦えるようになっています。

この一ヶ月、染谷コーチのコーディネーションランニング、ステップワークのご指導の結果がもう出ている選手が何人もいます。

課題を一つずつ解決していきましょう。 by 中村元コーチ

北斗七星 5月23日(日)の愛宕とのTMで3年生に団子の攻め・守りを指導しましたが、Aクラスでも団子の発展した形の菱形(rhombus ロンバス)の攻めが重要です。昨日は3ラインの間隔が大きく空いていました。菱形ができていませんでした。

バルセロナ、バイエルンミュンヘン等の名門チームの監督を歴任したグアルディオラも、サイドで菱形をつくり、システムチックに数的優位を創り出す攻めの大切さを主唱しています。

菱形の後ろには相手トップをマンマーク：予防的マーキングをするCBが位置し、その斜め後方で逆サイドのSBがピッチ中央を予防的カバーリングをするシステムです。北斗七星の形になるわけです。8人制では柄杓の柄の先端は逆サイドライン際に位置するSHです。北斗七星の完成です。

矢上は63年に及ぶサッカーライフの中で北斗七星の大切さ・有用さを実感・会得しています。下掲の書籍を読んでさらに確信をもちました。個々のレベルを上げている子どもたちに北斗七星を理解・実践させてください。まもなくフェードアウトするおじいさんの皆さんに託す願いです。

参考文献 イタリアの新世代コーチが教える未来のサッカー
『モダンサッカーの教科書』レナート・バルデイ with 片野通郎
株式会社 ソル・メディア ※今3回目を読んでいます。

